

# 全体会・分科会一覧



現在決定している全体会・分科会一覧になります。



当日はさらに多くに事例を用意しておりますのでお楽しみに!!

## 【全体会】

会員名	とりくみ内容
甲南大学生協	コロナの影響の中でも新学期活動において大事にしてきた部分をきちんと整理し、必要な情報を新入生に届けることができました。説明会の後に電話かけを行い、説明会の内容が伝わったかを確認したり質問は対応を行ったりすることでひとりひとりの新入生の後追いをしながら寄り添い続けました。 全体会では、新しい挑戦をする中でも新学期活動において大切にしてきた想いやこだわりをお話させていただきます。

## 【分科会】

会員名	とりくみ内容
奈良教育大学生協	SNSの質問できる機能をつかって新入生の不安解消に努めました。 ただ、SNSを使うだけでなく新入生への返信には先輩の実態や実態がたくさん含まれており、直接会えなくても、大学生活をよりイメージできる工夫がありました。
大阪市立大学生協	ライブ配信できるアプリを使用し、新入生に寄り添った情報を学生目線で伝えました。 安心した情報を届けたい想いからこだわったことやSNSの拡散力を生かしています。 また、HPにも新入生に寄り添った動画を掲載し多様な組合員へのアプローチができました。

## 全体会・分科会一覧

京都府立医科大学・ 府立大学生協 (京都府立大学)	学生と職員が連携しながら新学期活動を行いました。 特に新入生説明会では共済やミールの提案を学生と職員がリハーサル段階から一緒に考え 必要な情報をそれぞれの目線から伝えられていました。
甲南大学生協	合格者保護者説明会をいち早くライブ配信として取り掛かることで参加者の安心につなげました。 対面での説明会の良さを残しつつも、ライブ配信の良さをいかしリアルタイムで質問にこたえるなど行い 新学期活動の意義を忘れずに活動できました。
奈良女子大学生協	LINE のライブチャット機能を使い、受講相談会を行いました。 大学の要望から実現したものであり、大学との信頼関係があるからこそ実現しました。 その後、学生委員会と新入生のつながりを作ることで新入生に寄り添いました。
京都教育大学生協	大学生活の実態と実感から、大学生活 4 年間でイメージできる説明会を行いました。 そのために、準備段階から複数回にわたる共済勉強会を行いました また、説明会後には低提案したモノを利用につなげるための工夫がありました。
龍谷大学生協	感染予防を踏まえて、人数や時間を最小限にしたミニ入学準備説明会を開催しました。 そのあとは、個別相談会が用意されておりひとりひとりの新入生や保護者に寄り添うことで 生協の信頼を作っていました。
滋賀医科大学生協	学生委員会がない大学生協ですが、学生理事や学生組合員と連携して個別相談会を 行いました。日常的に積極的に組合員活動を行い、組合員と生協の距離縮めていたことが 新学期活動に生かされています。

## 全体会・分科会一覧

和歌山大学生協	大学の様々な団体と協力し、いちはやくオンラインで新入生と先輩のつながる機会を作りました。 多くの団体と協力することで、多くの視点から新入生に対してアプローチすることができ、 ひとりひとりの新入生に寄り添うことができました。
兵庫県立大学生協	2019年6月から新学期ミーティングを行い年間を通じて新学期活動を意識できていました。 また、入学前や春に新入生の不安に感じていたことを調査し、次年度の新学期活動をよりニーズに 沿ったものにすることができました。
大阪千代田短期大学生協	新入生向けの冊子には、先輩から大学生活でしておくべきことなどのメッセージが書かれており 新入生が入学から卒業までを見据えることができるものでした。 学生委員会がない中でも、生協と大学と協力することで実現した取り組みです。
奈良県立大学生協	YouTubeで説明会の内容の動画配信を行いました。 そこでは大学生活4年間のビジョンや大学生活でのキャリア形成の部分が触れられており 新学期から新入生に夢を持ってもらうことができました。
阪南大学生協	保護者説明会の中で食堂体験を行いました。 学生委員会が各班に付き、レシートを用いて三群点数法の話をしたり、自身の大学生活での実感を話したりす ることで、実際の大学生活をイメージしてもらいその後の利用につなげる工夫ができました。
神戸大学生協	オンラインで家パという、友達作り企画をいちはやく行いました。 オンラインならではの機能を使い少人数で話す機会をつくるなど新入生の緊張を緩和するような内容と なっていました。